

- 【沿革】本校は昭和20年に県立那須農学校として設立され、6年後、那須農業高等学校と改名されました。昭和63年に普通科が併設され、平成元年には、那須拓陽高等学校と改名、平成9年に現在の5学科の形となっています。
- 【校風・特色】先人の開拓魂を受け継いだ不屈・進取の気風の中で、一人ひとりの生徒が明るく伸び伸びと学校生活を送り、それぞれの科の特色を生かしながら互いに連携を図る「調和と共生」、「文武両道」をスローガンに掲げています。部活動が非常に活発で、全校生の8割を超える生徒が部や同好会に加入しています。また、**キャリア教育**を推進していて、**地域人材の育成**および**地域連携**を重視したり、それぞれの学科と関連の深い資格の取得を奨励したりしています。
- 【校訓】**耕学一如 冷暖自知**

読み：こうがくいちによ 意味：田を耕すことも学ぶことも一緒に切り離すことができない。

読み：れいだんじち 意味：何事も体験してみないと、自分で本当に知るという事はできない。

- 【学校教育目標】地域振興と開拓精神の建学理念に基づき、自らの力で人生を拓き、広く社会に貢献する有為な人間の育成を使命として、本校では教育目標を次のとおり定めています。
 - 「**自律**」…使命を自覚し、責任を重んじる生徒の育成
 - 「**創造**」…個性を伸ばし、創造的な前進をする生徒の育成
 - 「**奉仕**」…生命を尊重し、人類社会に奉仕する生徒の育成

✚ 「校旗樹立校歌発表記念式」(平成元(1989)年11月4日)

✚ 「50周年記念庭園」(中庭の庭園。※正門付近の「衆成の庭」は1973年に整備。)

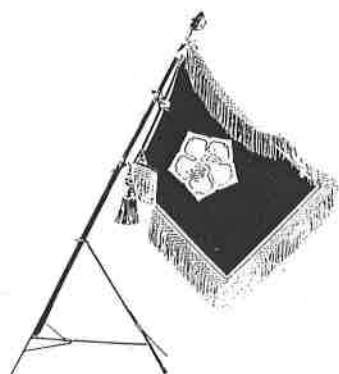
50年誌(1995年)より、この二つに関する内容を抜粋しました。

1990年代に現在の那須拓陽高校の姿がほぼできたことが分かります。

校旗樹立校歌発表記念式

平成元年11月4日

栃木県立那須拓陽高等学校



校旗樹立校歌発表

記念式次第

開式の辞
校旗樹立
校歌発表
学校長式辞
感謝状贈呈
作詩者のことば
来賓祝辞
生徒代表挨拶
校歌斉唱
閉式の辞

本校の概要

学科 農業経営科・生物工学科
食品化学科・生活科
普通科
生徒数 1018名(25学級)
卒業生 9505名

校章



校訓 耕学一如 冷暖自知

沿革のあらまし

昭和20. 4 栃木県立那須農学校創立
昭和23. 4 栃木県立那須農業高等学校となる。定時制設置
昭和33. 3 乃木農場併設
昭和35. 4 黒田郷分校設立(栃木県立那須高等学校)
昭和37. 2 黒羽分校設立(栃木県立黒羽高等学校)
昭和37. 4 畜産科・農産製造科併設
昭和38. 4 農産製造科を食品化学科に、畜産科を生活科に改称
昭和44. 10 大山農場用地取得
昭和48. 4 園芸科併設
昭和50. 11 創立30周年記念式典挙行政
昭和52. 2 推薦入学制度実施(農・園・畜・生活科)
昭和53. 2 農業科・園芸科・畜産科一括募集となる。
昭和56. 3 推薦入学制度全科で実施
昭和60. 11 創立40周年記念式典挙行政
昭和63. 4 農業科・畜産科・園芸科・学科再編により募集停止
農業経営科新設(1学級40名)、生物工学科新設(1学級40名)、
普通科新設(3学級141名)
平成元. 4 「栃木県立那須拓陽高等学校」に改名する
平成10. 11 校旗樹立校歌発表記念式挙行政



記念庭園「山陽の庭」



「舞臺の像」